

# USBメモリーの使い方

## 1.USBメモリーとは

### ファイルやソフトウェアを簡単・便利に持ち運ぶ

USBメモリーとは、パソコンのUSB端子に接続して利用する記憶メディアです。CD-Rよりも多くの容量ファイルを保存でき、読み書きも高速です。またUSBメモリーは本体が小さいので、ファイルを外出先に持ち出して別のパソコンで利用するのに適しています。近頃ではUSBメモリーが大容量化し、使い慣れたソフトウェアをUSBメモリーに保存して、別のパソコンでそのソフトウェアを利用するといった使い方もできるようになっています。

## 2.安全に使うための注意点

### USBメモリーを安全に使うための注意点

#### 衝撃や振動、湿気などを避けて保存する

メモリー的一种であるUSBメモリーは、ハードディスクなどに比べて衝撃に強いとはいえ、精密機器です。衝撃や振動、湿気などを避け、注意して扱きましょう。

#### きちんとキャップを装着する

USBメモリーのキャップはパソコンとの接続部分を保護するためのものです。USBメモリーに保存されているファイルをも守り、USBメモリーを長く安全に使うために、使用していないときはキャップを装着しておきましょう。

#### 紛失しないように注意する

USBは大事なメモリーです。持ち運びに便利な記憶メディアですが、本体がポケットに入るぐらいに小さいので、紛失には注意しましょう。

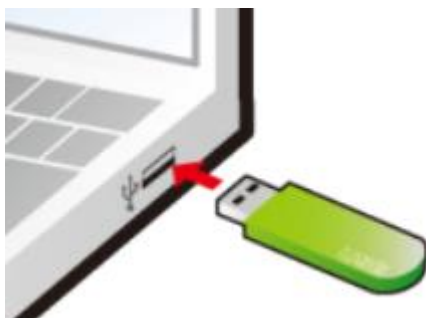
#### USBメモリー内のファイルは慎重に削除する

USBメモリー内に保存されているファイルを削除すると、「ごみ箱」には移動されず、ファイルが完全に削除されます。USBメモリー内の必要なファイルは間違えて削除しないように注意しましょう。

#### USBメモリーを抜いてからパソコンを終了する

USBメモリーを起動ディスクとして読み込む設定になっているので、USBメモリーを接続したままだと、トラブルを起こす可能性が高くなります。使い終わったらパソコン本体から抜いて終了させる習慣を付けましょう。

## 3. USBメモリーの使い方



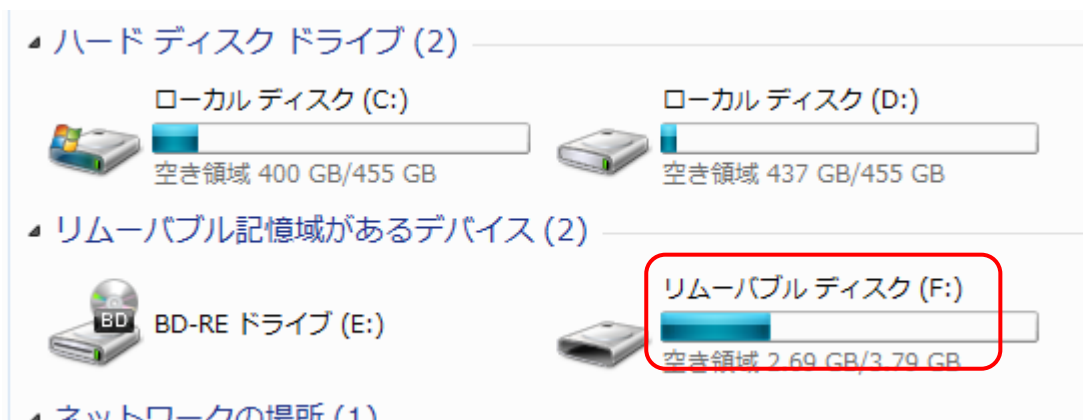
## USB メモリーを取り付ける

パソコンを起動し、USB メモリーをパソコンに接続する。そうすると自動再生のポップアップ画面が表示される。ここでは必ず「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックする。すると USB メモリーのウインドウが表示される。

もし自動再生の表示が出ない場合は、「スタートボタン」→「コンピューター」→「リムーバブルディスク」をクリックする。



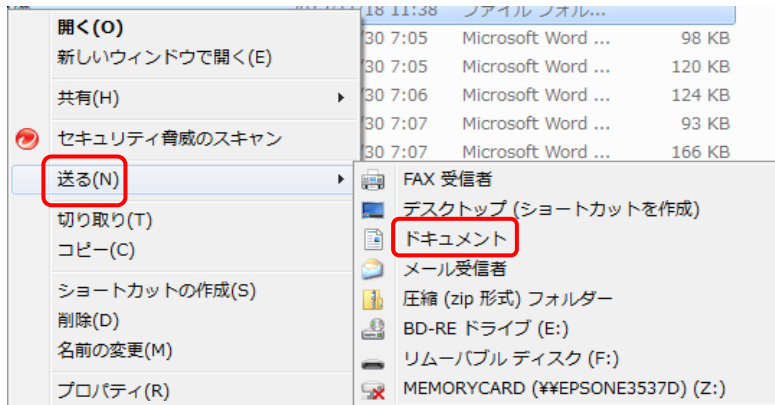
名前	更新日時
image	2012/12/10 14:5
サンプル ピクチャ	2009/07/14 13:5
マイドキュメント	2013/02/24 8:04
関数の基礎	2012/11/18 11:3
01	2004/12/30 7:05
02	2004/12/30 7:05
...	...



## データの受け渡し

リムーバブルディスクの「フォルダ関数の基礎」をこのパソコンに取り込むには、フォルダを右クリックすると、下のような画面が出てくる。「送る」から「ドキュメント」をクリックすると、数十秒で自分のパソコンのドキュメントに「関数の基礎」がコピーされる。

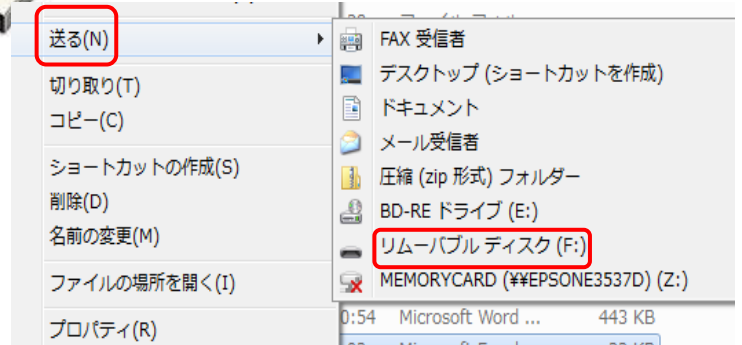
逆にパソコンのドキュメント内に収納されているファイルをリムーバブルディスクにコピーするにはファイルを右クリックすると同じ画面が出るので、「送る」から今度は「リムーバブルディスク」をクリックします。



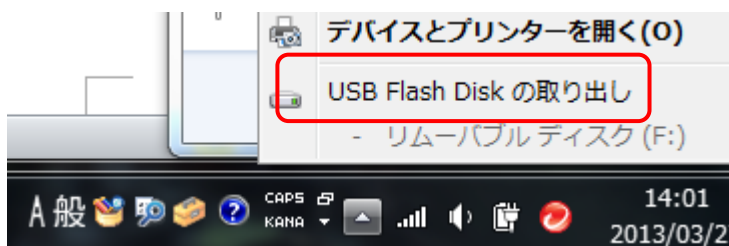
海援隊・武田鉄矢の「贈る言葉」  
がありますが、ここでは  
「送る USB」と覚えましょう。

PC→USB

USB→PC



### 4. USBメモリーの安全な取り外し方



ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す

### USBメモリーの寿命

USBメモリーにも寿命があります。一般的なUSBメモリーでは1万回程度の書き込みで寿命となり、ファイルの読み書きができにくくなります。普通の使用ではこれほど使うことはまずありませんが、一応5年を寿命と考えていたほうがよいでしょう。